

---

# ウサギの戯れ

引貝 賊家

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ウサギの戯れ

### 【Nコード】

N1857V

### 【作者名】

引貝 賊家

### 【あらすじ】

幼馴染がお見合いすることに  
幼馴染にホ王疑惑をかける妹  
なぜか家を追い出される俺  
そして爆発し炎上する職員室

波乱万丈な2週間が始まる

魔法いらんどでも投稿をしております

水もと氷の魔法（前書き）

王道ラブコメです。以上

## ホモと氷の魔法

「そういうのってホモって言うですよね」

妹の一言で目の前にいるじいさん「神前陽炎」は運悪く口に含んでいたコーヒーをブツと吐き出し、手に持っていたカップを机に落としガシャンという音をさせ、カップだったものから溢れる液体は文字で埋め尽くされていたプリントを黒茶色に染め上げていた。

もしこの歳の離れた妹が魔法を使えたのなら、氷属性でももっているのだろうと思った。今この場は氷尽き、時間までも凍らせているかのようだった。今現在この場で動いているのはキョロキョロと動きが止まった俺とじいさんを見ている妹のちよことプリントを侵食し続けるコーヒーだった液体くらいだ。

「どこでそんな言葉を覚えた？」

開口一言目がそれだった。ちよこの年齢は今年で六歳、律儀で物腰が良く言葉遣いが良くて大和撫子な子に育てて、他の子より頭がよくてまじめな子だっただけにどこからそんな、教えたくもりは、教えることは無かった言葉を覚えたのか聞こうと、問い質そうと可愛い妹に強めに聞いていた。

ちよこはやつと動いた俺に少し驚きつつ答えた。

「夏樹おねえちゃんに教えてもらいました」

## 爆破好きな女(1)

ほぼ兄妹当然なように一緒に育ってきた神前夏樹に対して悪意を覚える約一時間前。

俺の部屋のでちよこと夏樹は仲良く本を見ていた。対して俺は向かい合わせて問題集を解いていた。

「PID制御は微分と積分と比例を使っている……」

勉強を教わっていた、夏樹がちよこに。

ちよこはIQが高くすでに高校レベルの問題は解けるがPQは低いというか普通の子供並みである。

夏樹は工学に進もうと考えているのだろう。PID制御なんて工学系以外では使わない用語だ。鉄球浮遊とかシミュレーションは文系とかではやらないだろう。

昔から物を作ったり分解したりするのが得意だったしそういう道に進むのもいいだろう。

神前夏樹は血は繋がってはいないが俺の自慢の妹だ。ただ……思想とありすぎる行動力を除けばだが。

「はあ、やっぱり面倒そうだね。楽そうな他の方法でも考えるか」

「でも、それじゃあおねえちゃんの言う『エアコンのおかげで涼しい天国の職員室を爆破し灼熱の業火に焼く』ためのエアコン爆破計画は成功しませんよ」

「もっと楽に出来ると思っただけだね、ならただ爆破するだけでいいわ」

神前夏樹は危険思想家だった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1857v/>

---

ウサギの戯れ

2011年10月9日14時07分発行